

平成 29 年度植物友の会活動記録

久保晴盛・山田 歩・木原靖正

はじめに

植物友の会は、植物に興味を持つ一般から募集した人達の集まりで、植物公園を活動の場として植物愛好者が集い、植物・園芸に関する知識・技術の向上を図り、自然保護の心を育てることを目的に、昭和 54 年 10 月に設立された会である。

会費は、個人会員が年額 2,000 円、家族会員が年額 3,000 円、企業等の賛助会員が年額 5,000 円となっている。平成 15 年度からは 10 月 1 日以降に入会の場合は、年会費を半額にする規定を設けていて(賛助会員は除く)、今年度 10 月以降の入会は個人会員 9 人であった。

平成 30 年 1 月現在、会員数は個人会員が 110 (+3) 人、家族会員が 15 組 33 人 (△5)、企業等の賛助会員が 8 団体である。() 内は昨年度同月からの増減会員数、△は減。

活動 (表 1・2・3)

当年度の友の会事業執行報告を表 1 に記す。年間計画は従来、会誌『はなの輪』の 1 ページとして掲載していたが、2012 (平成 24) 年度から参加を促すことや参加希望者の失念を防ぐ対策として、各家庭で掲示しやすいよう印刷機で印刷することができる最大の B4 版の一枚もの(両面印刷)として発送している。今年度も「はなの輪」の原稿として組み入れず、B4 版クリーム色紙に別紙として印刷した。

一方、「3 園共通パスポート」(植物公園ほか 2 園年間 1,500 円) が新たに発行され (2007 (平成 19) 年 8 月 1 日～)、友の会への入会特典のひとつである「友の会関連行事開催時入園料無料」と拮抗することから、友の会入会へ少なからず影響を及ぼしていると考えられる。そこで、2011 (平成 23) 年度に例会時開催した定例運営委員会での次年度の事業計画検討時、植物友の会運営委員から植物友の会の利点・魅力をより高めるために、友の会管理ボランティアとガイドボランティアらの有志から(後のボランティアグループ「チーム花さんぽ」) が 1 カ月に 2 回第 2 火曜日と第 4 土曜日に行う「季節の花さんぽ」を友の会講習会として取り込み、友の会特典と

して会員証提示で無料入園することができる日を増やす提案がなされ、2012 (平成 24) 年度から友の会行事のない偶数月の下旬のみ、2013 (平成 25) 年度からは全ての「花さんぽ」を年間計画に講習会として取り込んでいる。これに伴い、例年 4 月下旬、5 月に開催する第 1 回例会通知と共に会員証を送付してきたが、『季節の花さんぽ』4 月第 2 週開催日までに届けることが必要となったため、会員証、友の会会則(新入会員のみ)、講習会「季節の花さんぽ」開催のお知らせ/季節の花さんぽ実施計画(両面印刷)、平成 29 年度事業計画(B4 グリーン色紙両面印刷)と共に、対象者には管理ボランティア登録証(売改札での未受取会員分のみ)、さらに直近に迫っている例会通知等も併せて 4 月 1 日全会員に送付した。

(1) 例会・運営委員会

2 ヶ月に 1 回、植物公園で開催する。毎例会の開催(13:20～)前 11:30 から運営委員会を開催し、当該例会での連絡事項・内容について打ち合わせを行い、それらの決定事項を盛り込んだプログラムを作成・印刷・頒布した。例会後にはイベントに参加した結果報告、次回例会内容に加え、今後開催予定の事業内容の確認などについて毎回検討・協議した。

各例会では、はじめに事務連絡として申し込み締め切り間近な観察会や講習会、管理ボランティアへの参加呼びかけを伝えた。それに続き、野外観察会報告・園芸作業・園内観察などを主題の内容とした。園内観察については見どころ案内や花ごよみ、近日または午前中園内を下見した運営委員より助言を受け、コースを検討した。案内は花さんぽの講師を務めるチーム花さんぽのメンバーやガイドボランティアを兼任する運営委員も多く、観察場所に適任と思われる運営委員が務めた。

第 1 回例会(5 月 21 日開催)では、園内も見どころ満載の時期を迎えていること、新入会員に植物公園の魅力的な場所を紹介するいい機会であることから、プログラム内容は、事務連絡後ここ数年園内観察会としている。今年度初めの例会につき、中島保廣会長のあいさつ、山草部会ロビー展開催中の案内に加え、春の野外観察会の案内、管理ボランティアの内容紹介、花さんぽの内容紹介などを行った(写真 1)。その後、

丁度見頃となっている園内をバラ園コースと健脚向きの樹林観察園コースの2班に分け、案内した。

第2回例会(7月9日開催)においては、事務連絡として講習会「アジサイ‘アナベル’ドライフラワーポット制作」、秋の野外観察会、講習会「季節の花さんぽ」への参加を呼びかけ、「友の会作品展」への出品も促した。主題である「春の野外観察会報告」を事務局より執り行った。その後続く園芸作業では温室植物「ゼラニウムの育て方」、屋外植物「アカシアの育て方」を行った。

第3回例会(9月24日開催)では冒頭の事務連絡での友の会作品展の出品状況報告に続き、既に参加案内を送付し、申し込みを受け付けていた第2回野外観察会の申込状況、第3回野外観察会・季節の花さんぽ・第2回講習会「竹製コンテナの寄せ植え」への参加を促した。第2回講習会(12月3日(火)開催予定)への参加募集に際し、例会に先立ち、第2回講習会などの案内を行った。当該例会の主題となる園芸作業は「パイナップルの育て方」、「秋植球根植物の管理」を行い、それに続きロックガーデン～ハギ園～展望塔に掛けて運営委員を講師として園内観察を行った。例会終了後15:30～友の会作品展の撤去を出品した会員により行った。

第4回例会(11月12日開催)では事務連絡で、台風による第2回野外観察会の催行取りやめと第3回野外観察会の参加案内を伝えた。今回主題の園芸作業では温室/屋外植物「多肉植物を使ったクリスマスの寄せ植え」/「シクラメン」を講堂で説明した後、引き続き世界三大紅葉樹の観察を行った。

第5回例会(平成27年1月14日開催)では、栽培・展示課堀内技師より「バオバブ 赤道横断の旅」と題しバオバブの堀上から大温室に移植するまでの状況についてパワーポイントにより講演した(写真3)。続いて、オーストラリアバオバブ、カランコエと冬の鉢花展、クリスマスローズ、カランコエ・ウンナンエンシス等冬咲きの草花の観察を行った(写真1)。



写真1 例会

(2) 講習会

9月の例会前に開催する友の会作品展への多数の出品を促すため、例年8月に講習会を開催している。昨年度の運営委員会で講習会作品は1回目分については友の会作品展に供することができるが、残り1回の第2回講習会で制作した作品は展示とは全く関係なく、制作後は持ち帰られることにした。

第1回「アジサイ アナベルのドライフラワーポット制作」(8月22日(火)開催)では、運営委員会で参加者に採花から取り組んでもらうこととし、栽培・展示課に日本庭園のアナベルを材料にすることで事前に了承をもらい、参加者らは日本庭園で採花後展示資料館講堂に持ち込み、藤井会員の制作した針金の骨組みに固定した。参加者は採花から加工、制作まで一連の工程を体験していただいた。友の会作品展まで展示資料館2階の手すりにぶら下げ乾燥させ、展示に供した。展示会では展示台に置く、あるいは壁に掛ける出品物が多い中、空中にぶら下げ、異質な空間を演出することができた。

第2回「竹製プランターの寄せ植え」(12月3日(火)開催)では、竹の切り出し作業を、講習会開催の前週の管理ボランティア作業日11月15日(火)に、12名が取り組んだ。いままでの講習会では、円滑な講習会とすべく講師を務める会員1人が必要な材料ほか全て準備するなど負担がかかる傾向にあったが、今回は会員が相互に協力し事業を進めている姿を見ることができた。寄せ植え制作への参加者は8名で、講師の藤井会員の準備した球根や草花を植え込んだ(写真2)。



写真2 竹製コンテナの植え付け

講習会「花さんぽ」の参加者は事業執行報告（表1、写真3）のとおり。



写真3 季節の花さんぽ

(3) 観察会

例年年2回春と秋に、広島大学の教員を講師として迎え、日帰りで宮島の観察を実施。野外観察会が友の会入会の動機が多いことから、会員の満足度アップのため平成23年度からは現地集合・解散する第3回野外観察会を開催している。今年度の野外観察会は旅行業法の関係から近隣の宮島とし、広島大学宮島実験所坪田准教授を講師に迎え行った。（写真4）。



写真4 野外観察会

秋の観察会は別コースで宮島を堪能することとし、広島大学宮島実験所坪田准教授に依頼していたが、台風の接近によりフェリーの欠航が予想されることから中止とした。

平成22年度に実施したアンケート調査から、野外観察会が友の会入会の動機である会員が回答会員の18%と多かった（栽培記録第32号 平成23年3月）ことから、現地集合・解散・事前申し込み不要で気軽に参加できる観察会として第3回を平成23年度から開催（第1回は宮島を環境省宮島地区パークボランティア6名により解説）している。第3回は毎度現地集合・解散、講師も謝礼の支払いが不要な友の会会員や事務局、現地ボランティアとし、経費を最小限に抑えて開催してきた。平成29年度は、山口県岩国市で行うこととした。

(4) 展示会

年1回秋に、会員が普段取り組んでおられる鉢物（山草部会員等）や写真、草木染めや木の実のクラフトなどを出品していただき、友の会作品展として開催している。今年度は山草部会を中心に草花、植物に留まらず昆虫も被写体としてマクロな視点で捉えた写真や園内で取り貯めた写真、木の実で作ったクラフト、草木染、薬用酒など多彩な作品が出品された（写真5）。



写真5 植物友の会作品展

新規展示のため開催期間がずれ込んだため、月末の展示となり、例会も通常奇数月の第二日曜日に開催してきたが、最終日曜日9/24（日）に開催した。山草、クラフト、写真以外にも絵手紙などの出品もあった。撤去は展示会最終日の9/24（日）に開催することとし、例会終了後、

展示撤去・搬出した。出品した会員を中心に会員のみで積極的に撤取に取り組まれた。

(5) 園内ボランティア (表3)

管理ボランティア立ち上げ時は、植物公園職員の補助として活動することを想定していたが、栽培課(当時)より「管理ボランティアの作業を定期的に行っていただくことに対し、毎回確実に対応するのは困難である」との声を受け、藤井友の会副会長が主導し、第1・第3火曜日を定期的な活動日として『友の会花壇管理』を主活動とし、栽培・展示課から要請があった場合(写真6)のみ、そちらの作業に従事することとして



写真6 ボランティア(ハンギングバスケットの作成)

いる。今年度は「サクラソウ展」「カスケードのハンギングバスケット制作」「クリスマス飾るフラワー展」「ベゴニア温室周りのコンテナ植え付け作業」に御協力いただいた。また、11月15日の活動日には第2回講習会の竹製コンテナの材料切り出しと、カスケードでのハンギングバスケット制作/ベゴニア温室周りコンテナ植え付けと2班に分かれ、盛況であった。

クラフト製作については例年同様に、普段から時間があるときは園内のクラフト材料の採取に努め、小学校自然体験学習や秋のグリーンフェア(以下G.F.)や開園記念日等のイベントでの友の会コーナーにおけるクラフト講習会に備え、本年も小学校の自然体験学習として木の実を使ったクラフト作り(松ぼっくりを使った毛糸の羊やクリスマスツリー)を制作・指導し、植物公園の業務に大きく貢献している(表3)。

『秋のグリーンフェア』においては、昨年に続き記念撮影コーナーの設置・飾り付けを大橋

ハンギングバスケットマスターと共に担当し、G.F.運営に大きく貢献した。

年間6回以上管理ボランティア活動に参加している会員に管理ボランティア登録証を発行し、登録証提示により、駐車料免除等の特典を付帯している。平成29年度4月時点で18名が管理ボランティアとして登録されたが、途中入会された会員で「管理ボランティアに参加するため入会された」新入会員に対し、運営委員から「年次途中でも顕著な活動から管理ボランティア証を認定・発行してもらいたい」旨の申し出があり、運営委員会・事務局で協議・了承し、6月17日に発行した。平成29年度は計20名の登録となった。

(6) 会誌の発行(表2)

平成25年度から植物公園の予算に組み込まれ独立採算制を打ち切ったことから、単価を引き下げるため印刷部数を多く発注することを中止し、会員数と関係機関への分譲部数を鑑み、300部印刷することとし、過剰在庫などを関係団体、新入会員へ分譲した。

(7) 部会

友の会部会活動は現在山草部会の一部会のみである。

山草部会は、年2回の野外観察会や5月の例会に併せて開催する展示資料館ロビー展示と9月の植物友の会作品展の2展示会、2ヶ月に1回友の会例会前の午前中に部会例会を開いている。また、部会員が栽培・育成した苗物の交換も行っている。5月のロビー展示期間の2日間は、入口に臨時売店を設け、販売も行った。部会活動は事務局の運営下ではなく自主的に運営されている。

(8) 友の会花壇

(5)にて先述したように、平成25年度から管理ボランティアは友の会花壇管理を主の活動内容としているが、今年度は秋に茂った花壇の刈り込み・整備に留まった。

表 平成 29 年度管理ボランティア活動記録 (平成 29 年 4 月～12 月)

20180127

活動月	活動内容	人数
4 月	友の会花壇管理、クラフト準備、野鳥 / チョウ観察・撮影、ハナショウブ管理、アジサイ管理、花さんぽ下見・講師、サクラソウ展補助	52
5 月	みどりの日クラフト教室、花さんぽ下見・講師、アジサイ管理	42
6 月	ハンギングバスケット制作、ハナショウブ管理、花さんぽ下見・講師、クラフト、書類発送作業	34
7 月	クラフト、アジサイ管理、ペゴニア温室補助、花さんぽ下見・講師	28
8 月	クラフト、アジサイ管理、花さんぽ下見・講師、グリーンフェア会議	29
9 月	管理ボランティア、アジサイ管理、講習会「竹製プランター」試作、花さんぽ下見・講師、グリーンフェア写真撮影コーナー設営、書類発送	31
10 月	チョウ観察・撮影、花さんぽ下見・講師、アジサイ管理、グリーンフェア写真撮影スポット設営・クラフト講習・片づけ、書類発送、クラフト講習、ペゴニア温室周り除草	59
11 月	開園記念日クラフト講習、花さんぽ下見・講師、第 2 回講習会準備 (切り出し)、「クリスマス飾るフラワー展」飾付	49
12 月	「クリスマス飾るフラワー展」取材対応、友の会花壇管理、花さんぽ下見・講師 ほか	27

平成 29 年度植物友の会 事業報告

1 行事の開催

月 日	事務事業	場 所	内 容	備 考
平成 29 年 4 月 1 日 (土)	会員証・講習会① 案内外送付 例会①等の案内 発送	園芸相談室	花さんぽ①案内・会員証配布 前会員で未加入の方へ再通知送付 管理ボランティア証配布 例会① 観察会①参加者募集 〆切 講習会①参加募集 〆切 運営委員会開催案内	職員 1 名
4 月 11 日 (火) 11 時～12 時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ (桜さくらサクラ)	講師 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 9 名
4 月 22 日 (土) 11 時～12 時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ (花いっぱい華いっぱい)	講師 森下 時美会員 (チーム花さんぽ) 会員 11 名
5 月 4 日 (水・祝)	講習会ボランティア	イベント広場	みどりの日 記念行事	クラフト教室、活動紹介 会員 7 名
5 月 9 日 (火) 11 時～12 時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ (世界の珍しい花を探しにいこう)	講師 原田 澄子会員 (チーム花さんぽ) 会員 9 名
5 月 30 日 (火)	管理ボランティア	カスケード	大橋ハンギングバスケットマスター指導の下ハンギングバスケット制作	講師 大橋 (ハンギングバスケットマスター) 会員 10 名
5 月 19 日 (金) 9 時～12 時	山草部会 展示準備	展示資料館 ロビー	山草部会展示物搬入	職員 1 名 部会員 5 名
5 月 20 日 (土) ～21 日 (日)	山草部会 ロビー展示	展示資料館 ロビー	山草部会展示	出品者・出品点数 5 名 57 点

5月21日(日) 13時20分～15時	例会①	植物公園講堂 及び屋外	園内植物観察 (園路観察コースと健脚コース=いずれも屋外)	職員 2名 会員 38名
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について	職員 2名 運営委員 5名
5月27日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(初夏の花めぐり①ウツギ)	講師: 藤井かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 7名
5月28日(日)	観察会②	廿日市市 宮島	現地集合・解散で 徹底的に宮島! 第I弾 「宮島ロープウェー獅子岩駅～駒ヶ林～大元公園」	講師: 広島大学 坪田准教授 職員 3名 会員 23名
6月13日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(初夏の花めぐり②ハナショウブ)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 4名
6月24日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(初夏の花めぐり③アジサイ)	講師: 原田 澄子会員 (チーム花さんぽ) 会員 9名
6月27日(火) 8時50分～11時	はなの輪151号 及び例会②等の 案内発送	植物公園 小会議室	はなの輪第151号 例会②・花さんぽ③案内 講習会①②参加募集 植物友の会作品展出品申し込み案内 運営委員会開催案内	職員 1名 会員 4名
7月9日(日) 13時20分～15時	例会②	植物公園講堂	春の野外観察会 報告 園芸作業及び園内植物観察	職員 2名 会員 33名
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について	職員 2名 運営委員 5名
7月11日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(夏のミニハイキング)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 13名
7月22日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(真夏の花めぐり)	講師: 原田 澄子会員 (チーム花さんぽ) 会員 9名
8月8日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(初秋の花めぐり)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 12名
8月22日(火)	講習会①	植物公園講堂	アジサイ アナベルで作ったドライフラワーポット制作)	講師: 藤井 かおり会員 会員 12名
8月26日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(秋の気配を感じよう)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 9名
8月29日(火) 9時00分～11時00分	はなの輪152号 及び例会③等の 案内発送	植物公園 小会議室	はなの輪第152号 例会③・花さんぽ④案内 観察会②参加者募集 運営委員会開催案内	職員 1名 会員 4名
9月12日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(展望塔から瀬戸内海を見よう)	講師: 原田 澄子会員 (チーム花さんぽ) 会員 10名
9月15日(金)	展示会準備	展示資料館	植物友の会作品展出品作品搬入	職員 1名 会員 22名
9月16日(土) ～24日(日)	展示会	展示資料館	植物友の会作品展	会員 22名・187点
9月23日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(めずらし、おもしろ植物を探そう)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 11名

9月24日(日) 13時20分～15時	例会③	植物公園 講堂	秋の園芸作業 と 園内観察会	職員 2名 会員
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について	職員 2名 運営委員 5名
10月7日(土) ～ 8日(日)	講習会 ボランティア	大温室前広場	秋のグリーンフェア 友の会コーナークラフト制作指導	会員 11名
10月10日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(ミニハイキング どんぐり拾い)	講師: 森下 時美会員 (チーム花さんぽ) 会員 13名
10月28日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(紅葉のはじまりと冬桜)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 7名
10月29日(日)	観察会②	廿日市市 宮島	現地集合・解散で 徹底的に宮島! 第II弾 「広島大学理学部付属宮島植物実験所⇒奥の院」 台風の為中止	講師: 広島大学 坪田准教授 職員 会員
10月31日(火) 9時00分～ 11時00分	はなの輪153号 及び例会④等の 案内発送	植物公園 小会議室	はなの輪153号 例会④案内 観察会③参加者募集 運営委員会案内	職員 1名 会員 3名
11月3日(金・祝)	講習会 ボランティア	大温室前広場	開園記念日 友の会コーナー クラフト制作指導	会員 6名
11月12日(日) 13時20分～15時	例会④	植物公園講堂 及び屋外	園芸作業及び園内植物観察	職員 2名 会員
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園小会 議室	事業の執行について 平成30年度事業計画検討	職員 2名 運営委員 5名
11月14日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(晩秋の小径、細道)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 8名
11月16日(木)	管理ボランティア	カスケード	大橋ハンギングバスケットマスター指導の下ハンギングバスケット制作	講師 大橋 (ハンギングバスケットマスター) 会員 8名
11月25日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(初冬の尾根道を歩こう)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 7名
12月3日(日)	講習会②	植物公園内 展示資料館	竹製コンテナの寄せ植え II	講師 福田・高杉(竹の加工) 藤井(植え付け) 会員 12名
12月12日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(真冬に咲く花を探しにいこう)	講師: 原田 澄子会員 (チーム花さんぽ) 会員 12名
12月19日(火)	例会⑤ 案内発送	植物公園 園芸相談室	例会⑤案内(年賀状) 運営委員会開催案内(FAXほか)	職員 1名
平成30年 1月4日(木)	運営委員会 案内送付	植物公園 管理事務所	運営委員会開催案内(FAX・TELにて)	職員 1名
1月14日(日) 13時20分～15時	例会⑤	植物公園講堂	講演会「植物調査」(案) 冬の園芸作業	職員 2名 会員 40名
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について 平成29年度事業報告 平成30年度事業計画案作成	職員 2名 運営委員 5名

1月9日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(冬の温室めぐり)	講師: 藤井 かおり会員 (チーム花さんぽ) 会員 11名
1月27日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(早春の尾根道を歩こう)	講師: 森下 時美 (チーム花さんぽ) 会員 9名
2月4日(日)	観察会	岩国	現地集合・解散で実施	講師: 職員 会員 17名
2月14日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(春一番を見にいこう)	講師: (チーム花さんぽ) 会員
2月24日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(早春の花めぐり)	講師: 原田 澄子 (チーム花さんぽ) 会員 7名
2月27日(水) 8時30分～	はなの輪 第154号及び 例会⑥等の 案内発送	植物公園小会議室	はなの輪第154号 例会⑥案内 総会開催案内 運営委員会開催案内	
3月11日(日) 13時20分～15時 9時～10時	例会⑥	植物公園講堂 及び屋外	総会 春の園芸作業及び園内植物観察	職員 2名 会員 44名
	運営員会	小会議室	総会・第6回例会の進め方	職員 2名・運営委員 5名
3月13日(火) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(春のミニハイキング)	講師: 藤井 かおり (チーム花さんぽ) 会員 11名
3月24日(土) 11時～12時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(早春の花木と早咲きの桜)	講師: (チーム花さんぽ) 会員

(敬称略)

2 会誌「はなの輪」の発行

平成29年6月	2017通巻151号(夏号)	平成29年8月	2017通巻152号(秋号)
平成29年10月	2017通巻153号(冬号)	平成30年2月	2018通巻154号(春号)